

プレスリリース

特別展
国宝 聖林寺
十一面観音

三輪山信仰のみほとけ

Sacred Treasures from Ancient Nara:
The Eleven-Headed Kannon of Shōrinji Temple

2021年 6月22日(火)～9月12日(日)

 東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

2022年 2月5日(土)～3月27日(日)

 奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

国宝 十一面観音菩薩立像(部分)
奈良時代・8世紀 奈良・聖林寺蔵

聖林寺 国宝 十一面観音菩薩立像とは

十一面観音菩薩は、十一の面であらゆる方向を見渡し、深い慈悲の心で人々を救います。国宝 聖林寺十一面観音菩薩立像は、^{おごそ}厳かな顔立ちや均整のとれた体つきなど、その圧倒的な美しさから日本彫刻の最高傑作とされます。かつて大神神社の境内にあった寺に安置されていましたが、明治元年の神仏分離令によって聖林寺に移されました。

美しさの秘密

本像は、主に8世紀後半に用いられた木心乾漆造りという技法でつくられています。木心乾漆造りは、木心の上に木屎漆^{もくしんかんしつづく}という漆と木粉の練り物で形をつくる技法で、肉身の微妙な起伏や衣の写実的表現に適しています。

天平彫刻の名品

文化財を守るため1897年(明治30年)に「古社寺保存法」が制定されると、聖林寺の十一面観音菩薩立像は国宝(旧国宝)に指定されました。1950年(昭和25年)には文化財保護法として新制度に移管され、翌年の第一次で選ばれた国宝仏24のひとつとして国宝(新国宝)に指定されました。

「神々しい威厳と、人間のものならぬ美しさ」

和辻哲郎『古寺巡礼』

「世の中にこんな美しいものがあるのかと、

私はただ茫然とみとれていた。」

白洲正子『十一面観音巡礼』

「それは菩薩の慈悲というよりは、

神の威厳を感じさせた。」

土門 拳『古寺巡礼』

国宝 十一面観音菩薩立像

像高 209.1cm
奈良時代・8世紀
木心乾漆造り、漆箔
奈良・聖林寺蔵

プロポーション

八頭身のすらりとした姿が魅力です。
しかし、胸は厚く腰はくびれ、
充実した厚みがあります。

日本彫刻の最高傑作、 東京で初公開

天衣

両腕から台座に垂れる
天衣の曲線の美しさは
他に例をみません。

台座

台座は咲きほころぶ蓮の花をかたどっています。
花卉がひろがった
華やかな表現は、天平美術の特徴です。

頭上面

頭上には11の面がりましたが、
現在は仏面1、
菩薩面2、怒った面3、
牙を出した面2が残ります。

顔

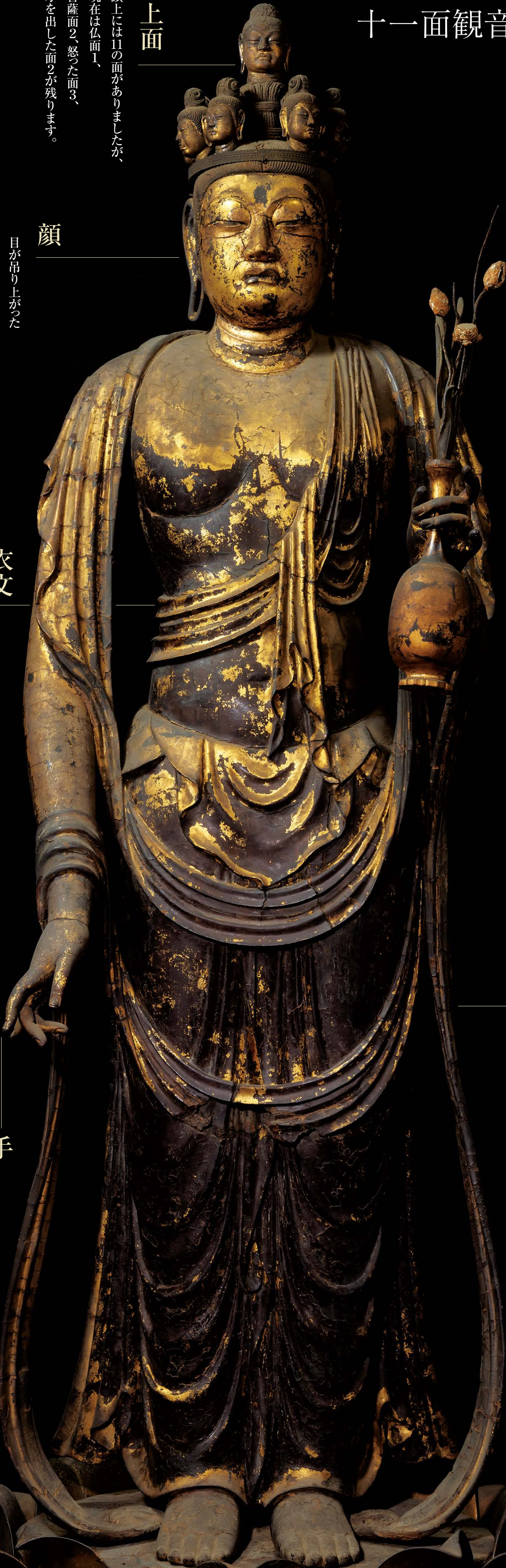
目が吊り上がった
きびしい眼差しです。
口元がわずかに下がっているのも
その印象を強めます。

衣文

細い襷や太い襷、
ふくらみのあるもの鋭いもの。
柔らかな衣を写実的に表すために、
さまざまな襷がみられます。

手

力を抜いてゆつたりとした
指の美しさに目をうばわれます。
左手も優雅に水瓶を
捧げ持ちます。



開催趣旨

仏教伝来以前の日本では、神は山、滝、岩や樹木等に宿ると信じられ、本殿などの建築や、神の像はつくりず、自然のままの依り代よりしろを拜んでいました。その形が現在まで続いているのが三輪山を御神体とする大神神社おほのみわです。その後、国家的に仏教を興隆した奈良時代には神と仏の接近が見られ、神社に付属する寺がつけられました。大神神社にも大神寺（鎌倉時代以降は大御輪寺）が建てられ、仏像が安置されました。

明治元年、新政府により神仏分離令※1が発せられると、寺や仏像は苦難にさらされますが、大御輪寺の仏像は、同寺の住職や周辺の人々の手によって、近隣の寺院に移され、今日に至ります。

本展では、かつて大神寺にあった国宝 十一面観音菩薩立像じゅういちめんかんのんぼさつりやうぞう（聖林寺蔵）、国宝 地蔵菩薩立像じぞうぼさつりやうぞう（法隆寺蔵）などの仏像と、仏教伝来以前の日本の自然信仰を示す三輪山禁足地の出土品などを展示します。

国宝 十一面観音菩薩立像が奈良県から出るのは初めてのことです。その比類ない美しさをこの機会にぜひご覧ください。

※1：維新直後の明治政府の宗教政策のひとつで神道を仏教から独立させたこと



国宝 地蔵菩薩立像
平安時代・9世紀 奈良・法隆寺蔵



月光菩薩立像(部分)
平安時代・10～11世紀 奈良・正暦寺蔵



日光菩薩立像(部分)
平安時代・10～11世紀 奈良・正暦寺蔵

本展のみどころ

国宝「十一面観音菩薩立像」、 東京で初公開

奈良時代（8世紀）に造像された数少ない天平彫刻のなかでも、名品と称される本像を、東京で観覧できるのは本展が初めてです。

360度ぐるり観覧

優雅な表情、均整のとれた体軀、姿勢、しぐさの美しさを360度さまざまな角度から観覧できます。

三輪山信仰のみほとけが 約150年ぶりに再会

会場に大神神社の三ツ鳥居を再現し、三輪山信仰にも迫ります。

江戸時代までは神社に仏がまつられるのは珍しくなく、法隆寺にまつられる国宝「地蔵菩薩立像」、正暦寺しやうりやくじ「日光菩薩立像」、がっこうぼさつりやうぞう「月光菩薩立像」も大神神社にまつられていました。

みわやま 三輪山信仰

日本人は古来自然に畏敬の念を抱き、神が宿る依り代として、山や滝、岩、樹木などを信仰しました。三輪山はその代表的な例で、大神神社には神をまつる本殿はなく、三輪山を御神体として礼拝します。

『古事記』の神話に、大物主大神が大国主大神に、国造りに協力するから「吾をば倭の青垣の、東の山の上にいつきまつれ」（私を、大和を囲む青い垣根のように連なる山々の東の山にまつりなさい）と望み、三輪山にまつられたと語られています。三輪山には人々が入ることができない禁足地があり、そこから古代の祭祀を物語る子持勾玉や、造酒に用いる器具の小さな土製模型が出土しており、古くからの信仰の存在を確認できます。

大神神社の由緒には、三輪山の頂上の磐座（神の宿る場所）に大物主大神、中腹の磐座に大己貴神、麓の磐座には少彦名神が鎮まるとあります。三輪山を御神体とする大神神社拝殿とその奥の禁足地の間には結界として鳥居と瑞垣が設けられています。その鳥居は、一列に3つ組み合わせた独特の形式で「三ツ鳥居」といい、中央には扉が付けられています。拝殿がはじめてつくられたのは鎌倉時代のことで、現在の拝殿は寛文4年（1664）徳川家綱が再建したものです。国宝 聖林寺十一面観音菩薩立像をかつて安置していた大御輪社は、大直禰子神社（若宮）となっています。



三輪山
奈良盆地の東南部にある神が宿る美しい円錐形の山



山ノ神遺跡出土品
奈良県桜井市 山ノ神遺跡出土
古墳時代・5～6世紀 東京国立博物館蔵



聖林寺

十一面観音菩薩立像をまつる聖林寺は、奈良県桜井市にある真言宗室生寺派の寺院です。

山号は靈園山、本尊は地蔵菩薩で、開基は藤原鎌足の子である定慧とされます。

三輪山の山稜や、箸墓など古代大和の古墳が散在する奈良盆地の東半分を望むことができます。



特別展 国宝 聖林寺十一面観音 — 三輪山信仰のみほとけ

Sacred Treasures from Ancient Nara: The Eleven-Headed Kannon of Shōrinji Temple

東京

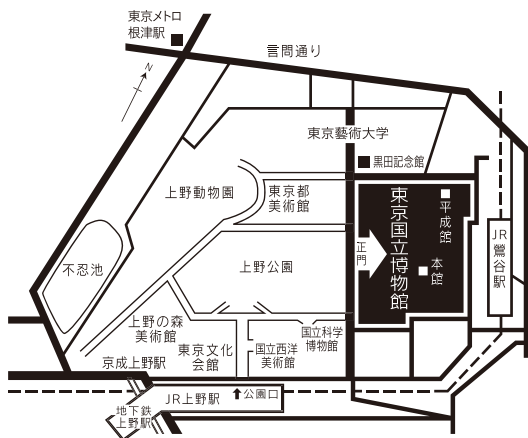
会期 2021年6月22日(火)～9月12日(日)
会場 東京国立博物館
 本館特別5室
開館時間 午前9時30分～午後5時
 ※入館は閉館の30分前まで
休館日 月曜日 ※ただし、8月9日(振休)は開館
主催 東京国立博物館、読売新聞社、文化庁、
 日本芸術文化振興会



〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
 東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/>

交通

JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分
 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、東京メトロ千代田線
 根津駅、京成電鉄形成上野駅より徒歩15分



奈良

会期 2022年2月5日(土)～3月27日(日)
会場 奈良国立博物館 東新館
開館時間 午前9時30分～午後5時
 ※入館は閉館の30分前まで
 ※毎週土曜日は午後7時まで開館
休館日 2月7日(月)・21日(月)・28日(月)、
 3月22日(火)
主催 奈良国立博物館、読売新聞社、文化庁、
 日本芸術文化振興会
協力 日本香堂、仏教美術協会



〒630-8213 奈良市登大路町50番地
 奈良国立博物館ウェブサイト <https://www.narahaku.go.jp/>

交通

近鉄奈良駅下車 登大路を東へ徒歩約15分
 JR奈良駅または近鉄奈良駅から市内循環バス外回り
 「水室神社・国立博物館」バス停下車すぐ



音声ガイド 有料

ナビゲーターは天海祐希さんに決定!

穏やかな凛とした語りで、聖林寺十一面観音のみどころを、様々な視点からご案内。神が宿る三輪山への信仰の軌跡も紐解きます。

天海祐希さんコメント

日本初の国宝の一つに選ばれ、天平彫刻の名品、日本を代表する仏像の一つである聖林寺の十一面観音が初めて東京にいらっしやいます。しかも場所は、私の大好きな上野の国立博物館です。皆様の鑑賞のお邪魔にならぬ様、それでいてしっかりとご案内させて頂ける様に努めたいと思います。どうぞ皆様、約1300年の月日を超えた優美で力強いお姿を御覧ください。

【音声ガイドに関するお問い合わせ】

(株)アコースティガイド・ジャパン info@acoustiguide.co.jp



PROFILE

天海祐希、女優。1967年8月8日生まれ、東京都出身。近年の出演作にドラマ「緊急取調室」「トップナイフ」、映画「最高の人生の見つけ方」、舞台「桜の森の満開の下」など多数出演。映画「老後の資金がありません!」が2021年公開予定。

特別協賛 キヤノン、JR東日本、日本たばこ産業、三井不動産、三菱地所、明治ホールディングス
協賛 清水建設、高島屋、竹中工務店、三井住友銀行、三菱商事

※展示作品・会期・開館日・開館時間については、今後の諸事情により変更する場合がありますので、展覧会公式サイト等でご確認ください。
 ※観覧方法、観覧料金は後日、展覧会公式サイト等でお知らせします。
 ※聖徳太子1400年遠忌記念特別展「聖徳太子と法隆寺」(7/13<火>～9/5<日>)は別途事前予約券および観覧料が必要です。
 ※会期中に展示替えがあります。

展覧会公式サイト <https://tsumugu.yomiuri.co.jp/shorinji2020/>

展覧会公式Twitter @shorinji2020

お問合せ TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)

報道関係お問合せ

特別展「国宝 聖林寺十一面観音 — 三輪山信仰のみほとけ」
 広報事務局(ユース・プランニングセンター内)
 TEL 03-5467-8638 FAX 03-3499-0958
 E-mail: shorinji2020@ypcpr.com



日本博主催・共催型プロジェクト